

羅 針 盤			方 策		点検・評価		達成度	達成状況のまとめ及び次年度の課題	学校関係者評価
評価対象	評価項目	具体的数値項目	自己評価	外部アンケート等	総合				
Ⅰ 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	○授業の内容に、生徒の85%以上が満足している。	○演習や言語活動を効果的に組み込むなど、生徒が意欲・集中力を持続できる授業を工夫する。	A	A	A			
		○習熟度別の授業形態に、生徒の85%以上が満足している。	○生徒の学力に応じた授業内容を工夫し、生徒の理解度や学習意欲を高める。	A	A	A			
		○自分の学校が好きだと感じている生徒の割合は、85%以上である。	○生徒が学校生活で充実感を得られるように環境を整える。	A	A	A			
Ⅱ 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	2 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	○進路実現に向けた学習指導に満足している生徒が80%以上である。	○55分を有効に活用し、授業改善に努めると同時に、土曜学習や課外授業の内容を充実させる。	A	B	A	○授業や土曜学習、課外についてアンケート結果では「満足」「おおむね満足」を合わせて89.3%である。しかし、それらについて生徒、保護者、職員の負担が大きいのも事実である。来年度回数を減らすとともに目的の明確化と実施形態の改善等を検討する。生徒の学力向上と進路実現のために何か必要かを継続的に考えていく。 ○図書館の利用は53.5%であった。ヒブリアバトルの企画やPOPの作成など図書委員会の活動は活発に行うことができたが、全校生徒の図書館利用は目標に届かなかった。次年度に向けて、探究活動などを中心に、図書館利用を推進できるようにしたい。  ○3月卒業生の結果待ちです。国公立大の合格者数だけでなく難関大を目指す生徒を増やしていきたい。  ○偏差値60以上の生徒は7月の模試結果で20.8%、11月模試で25.8%と5ポイント上昇しているため、上位層の人数を増やしつつ全体の底上げを目指したい。  ○1月模試の結果待ちですが、現状で偏差値60以上が全体の40%はなかなか難しいと思っていますがしっかり目指していきたい。	○授業や課外内容について多くの生徒が満足している様子。 ・図書館利用率の伸長の為様々な対策を講じたが伸長に繋がらなかった。生徒が利用し易く有益な情報が得られる図書館の活用を期待する。 ・授業や課外の満足度が高いことから基礎学力と応用力が備わっていると実感している生徒が多数いる様で、確かな学力が身につけているものと評価する。 ・生徒会本部役員が意欲を持って取り組んでおり、自分の言葉で話すことができています。これからの時代に必要能力(学力)が身につけていることを実感した。 ・図書館利用が目標に届いていないが、図書館発信の情報提供や主催イベントを企画してはどうか。(図書館でコンサート、演劇等) ・学校図書館以外の市立図書館を利用している生徒も多いと思うので利用状況を確認してはどうか。 ・学習については、満足している80%以上の生徒だけでなく、そうでない生徒に目を向ける努力を今後も継続してもらいたい。	
		○生徒の65%以上が図書館を利用している。	○教科・学年と連携し図書館の利用を促進する。	C	C	C			
	3 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	○進路実現に向けた基礎学力と応用力を身に付けられると自己評価している生徒が70%以上である。	○予習復習を習慣化させ、基礎学力と応用力を定着させるように指導、課題を工夫する。	A	A	A			
		○国公立大学の合格者数が120名以上である。	○進路希望実現のため、学年と教科との密接な連携のもと、指導にあたる。	-	-	-			
		○1月の全国模擬試験で偏差値60以上の生徒が40%以上いる。(2年)	○授業・課外・補習等を通じて全体のレベルアップを図る。	-	-	-			
		○1月の全国模擬試験で偏差値60以上の生徒が40%以上いる。(1年)	○授業・課外授業を通して基礎学力の向上を図る。	-	-	-			
Ⅲ 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	○しっかり清掃に取り組んでいると自己評価する生徒が80%以上である。	○生徒が自主的に清掃活動を行うことができるよう、環境を整える。	A	A	A	○受験を控える中で、メンタル面のケアをしていながら卒業に向けてサポートしていく。  ○SCと連携しながら個々の生徒の状況を全職員で共有しながらひとりひとり個別に学校に適應できるようサポートしていく。  ○個々の生徒の状況に応じたサポートを学校組織として行う。		
		○生徒会活動が充実していると評価した生徒が85%以上である。	○生徒が自主的、積極的に活動するような行事計画を立案させる。	A	A	A			
	5 学校はいじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的にを行っていますか。	○本校がいじめ防止の取組を周知・実践していると評価する生徒・保護者が85%以上である。	○本校いじめ防止プログラムに従い指導を行う。	A	A	A			
		6 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	○健康管理の重要性を理解し、維持や改善に努力していると自己評価する生徒が80%以上である。	○生徒が健康管理できるよう情報提供を随時行い、健康管理を促進する。	A	A		A	
			○部活動が充実していると評価した生徒が85%以上である。	○生徒が目標を持って積極的に活動できるように指導する。	A	A		A	
			○85%以上の生徒が安全指導を真摯に受け止め、交通事故ゼロを目指す。	○交通マナー向上及び事故予測回避の指導を行う。	A	A		A	
			○交通安全意識が高まり、自転車ヘルメットの着用率が90%を超えている。	○ヘルメット購入の案内紹介は機会を複数回設け、見本を手にとって見られるようにする。	A	A		A	
			○入院等ややむを得ない理由を除き、欠席率が1%未満である。(3年)	○自己管理能力を高め、学校を中心とした生活リズムを卒業まで保たせる。	B				
			○入院等ややむを得ない理由を除き、欠席率が1%未満である。(2年)	○学校生活を充実したものにするとともに、自己管理・健康管理の重要性を自覚させる。	B				
		○入院等ややむを得ない理由を除き、欠席率が1%未満である。(1年)	○基本的な生活習慣を定着させ、魅力ある授業と、活気が出るようクラス経営を工夫する。	B					
Ⅳ 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	7 計画的な指導を行っていますか。	○進路に関するLHRや進路講演会等の各種進路行事が役立っていると評価する生徒が80%以上である。	○進路指導に関するLHRを充実させるとともに講演会については効果的な内容・時期にて実施する。	A	A	A			
	8 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	○社会情勢と自己の適性を考慮して、志望校と自己のキャリアプランを関連させて考えている生徒が80%以上である。	○探究学習推進委員会と密接な連携の上で、キャリア教育の充実を図り、自己実現のためにより高い目標を設定させる。	A	A	A			
Ⅴ 開かれた学校づくりに努めていますか。	9 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	○PTA関連行事に年1回以上参加している保護者が80%以上である。	○PTA行事についての保護者への告知やアンケート回答の方法を改善するとともにホームページ等による情報発信の機会を増やす。	A	A	A	4年ぶりにPTA総会を対面形式で実施することができ、多くの出席を得ることができた。今後の行事のあり方・広報方法を検討し、さらに効率化と効果向上を図りたい。		
		○学校のホームページを月に2回以上更新する。	○全職員に更新方法を周知する。	A	A	A			
Ⅵ 教育デジタル化に努めていますか。	10 ICTを活用した指導を行っていますか。	○ICTを活用した配信に満足している生徒・保護者が70%である。	○各種連絡、配布物やアンケートをオンラインで配信・回収する。	A	A	A	○配信に満足している生徒、保護者が大半で学内会議もペーパーレス化が進んでいること評価する。 ・生徒の出欠連絡やテスト採点など、ICTを活用して職員の仕事の軽減に努めている。 ・生徒全員がタブレットを使いこなしている姿に時代の流れを感じた。		
		○職員会議と朝会は年間半数以上ペーパーレスで実施している。	○職員会議資料閲覧資料を共有ネットワーク上に整備する。	A		A			